

審議結果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等名称	外国籍県民かながわ会議（第10期・第10回）		
開催日時	2018（平成30）年6月10日（日曜日）14:00～16:30		
開催場所	かながわ県民センター 12階 第1会議室		
出席者	岩松 寿、佐々木 聖壘、サリ アビシエク、宋 清、トニー ジャスティス、仲田 シリワン、パックマン ジェイサン マシュー、ファム ルーアンジー、藤井 文、楊 芳、柳 晴実（計11名）		
次回開催予定日	2018（平成30）年7月8日		
問い合わせ先	所属名、担当者名： 国際課企画グループ 古河 電話番号：045-210-3748 ファックス番号：045-212-2753		
下欄に掲載するもの	議事録	議事概要とした理由	
審議経過	<p>[議題]</p> <p>1 全体協議</p> <p>2 今後の会議日程について</p> <p>3 その他</p> <p>[配付資料]</p> <p>資料1 外国籍県民かながわ会議（第10期）第9回会議審議結果</p> <p>資料2 提言素案</p> <p>資料3 外国籍県民かながわ会議第10期の進め方、今後の日程</p> <p>資料4 外国籍県民かながわ会議第10期委員名簿</p> <p>[議事録] 別紙のとおり</p>		

＜別紙＞

2018（平成30）年6月10日（日曜日）に開催された外国籍県民かながわ会議（第10期・第10回）の議事録は次のとおり。

事務局説明

- ・ トニー ジャスティス委員長が進行を行い、柳晴実副委員長、サリアビシエク副委員長が進行補助を行った。
- ・ 前回会議から修正を加えた提言素案を、資料2に添付している。次回の懇話会との合同会議で、提言素案について説明し、意見をもらうことになる旨説明した。
- ・ 各部会に分かれて提言内容について議論した。

1 部会別協議

【主な協議内容】

- (1) 提言1 「多言語情報の電子化および周知に関する提案」
資料のとおり修正なしで、合同会議に持ち込む。
- (2) 提言2 「外国人県民と行政の間のコミュニケーション促進」
次の点について調整し、合同会議までに検討することとした。
 - ・ 県内の外国人数や県民ニーズ調査などがあるか、調べる。
 - ・ 防災訓練について、オリエンテーションに加えるか検討する。
- (3) 提言3 「外国人へのサポート体制の強化」
今後チャート図の詳細について検討していく。
- (4) 提言4 「外国人の集いの場の設置」
現状の広場は、ボランティアが中心となり開催しているところが多いので、行政側が広場の普及活動に直接かかわって、実績を作ってから市区町村へ引き継ぐ形が理想的だと思う。
- (5) 提言5 「県立高等学校の教員研修の充実」
各学校で現在行われている教員研修実績や内容を調べる。

(6) 提言6「国際教室の機能強化」
国際部活や国際クラブについての説明や、内容について整理し、
修正する。

(7) 提言7「学校現場での多文化共生教育の推進」
実践しているところの状況などを調査し、追加する。

2 今後の会議日程について

次回会議日程は、7月8日を予定している。(資料3のとおり)

3 その他

今回の会議までに、今日話し合った内容を踏まえて提言素案を修正し、
6月20日までに事務局まで提出する。

いじょう
(以上)